

2019年 尾張JPスポーツ ティーボールリーグの募集要項

赤字分は2018年から適用しています。

主催	特定非営利活動法人 尾張JPスポーツ
後援	中日新聞社予定
目的	地域内の児童が健康で楽しく運動できる環境を作ること及び友達と仲良く楽しく球技ができることを目指して開催し、スムーズに少年野球に進めることを目的とする。
参加資格	1) 小学校4年生以下の男子・6年生以下の女子、及び母親(中学生以上の女子を含む)とし、チーム人数の制限はない。(チームの責任にて幼児の参加もOK) (チーム内に児童が4名以上在籍している場合は他チームとの合同とすることや、少人数での三角ベース採用などを取り入れることにより多くのチームが参加可能) 2) 今年度は基本的に、各チームの使用する学校・公園等を利用する為、年間1回以上のグラウンド提供を基本とするが、他のチームへのグラウンド提供依頼も認めることとする。 参加者は、保険加入者に限る。
総会・ 監督者会議	3月23日(土) 18:30より 小牧勤労センター 会議室
開会式	4月7日(日) 7:45より いちい信金スポーツセンター(旧一宮総合運動場) 競技場
会期	2018年4月8日(日)~2月24日(日)
参加費	1チーム 7千円 (途中参加の場合は考慮する) 《春大会(いちい信金スポーツセンター主催)と秋大会(尾張JP主催)は別途》
試合	試合は15人で行なう。低学年育成のために4年生男子・母親の出場制限は設けない。 リーグ戦は低学年から出場することを原則とし、勝敗に拘らないように努力する。 試合時間は55分で3回戦の表裏とする。同点の場合は引き分け。(最終打者は子供) 当日の試合会場では複数の試合を予定しており次の試合への影響を考えて、2回表を終了した時点で30分を経過している場合は2回裏にて終了すること。 (最終終了時間に余裕ある場合を除く)
ルール	尾張JPスポーツにて制定の『ティーボールの規則と要点』による。 フライは元の塁へバック、その他はすべて進塁とし、タッチは必要なし。(タッチも有効) 交代は随時、背番号(ビブス)の交換にて審判への申し出は不要。 児童の足りない場合は母親や相手チーム等の応援により試合実施を1番に考える。 4年生5人でも構わないので、1・2年生が出場できる状況に最善を尽くす (母親を4人入れて守備9人の場合は相手チームにキャッチャーをお願いする等)
審判	試合チームから1名ずつ出て、主審・副審を務める。 (主審は原則1塁側チームとするが、経験等を考慮し相談して決める)
その他	1) 使用球はケンコー9号ボール・バットはSサイズ赤(児童・母親とも)とし、1本のみ使用する。 2) ベンチ入りの人数については制限しない。(弟・妹は特に歓迎し、応援者も同席可) 3) ユニフォーム着用は任意とするが、背番号(ビブス)は打撃順につけること。 4) 各グラウンドルールは、提供チーム審判員が相手側チーム審判員に説明し、試合開始挨拶時に全員に説明すること。 5) 安全を優先し、適切に早めのタイムをお願いします。 6) 選手等の競技中疾病・障害については各チームの責任において応急処置を行なう。 7) 試合中ベンチ内での携帯電話・タバコは一切禁止。即退場していただきます。 8) 各会場への送迎は最低限の車で行ない、近隣住民に迷惑をかけないこと。